

課題提示型教材 1 「インターネットにスパイがいるぞ」

1. 対象 小学校高学年
2. 指導目標 個人情報が悪用される危険性を知らせると共に、自分自身や他者の個人情報を守ろうとする態度を育てる。
3. 授業展開

段階	学習活動	留意点
導入	個人のホームページを作ったり、見たりした経験を話し合う。	自分のホームページを作る状況を想起させる。
展開	<p>○教材視聴 課題提示型教材 1 「インターネットにスパイがいるぞ」を視聴する。</p> <p>○課題提起 1 ようこさんがいやな思いをするようになってしまった原因として、考えられることをあげてみましょう。</p> <p>○課題提起 2 ホームページを作るときに、のせてもいいもの、のせてはいけないものはそれぞれどのようなものでしょう。</p> <p>○解説 解説ページを参照し、ホームページに載せない方がいい個人情報について知る。 できるだけ具体的な事例を提示する。</p>	<p>自分たちにも起こりうることであることを認識させる。</p> <p>ホームページの内容のどこに問題があったのかを考えさせる。</p> <p>ホームページを作ること自体に問題があるのではなく、掲載した内容に問題があったことに目を向けさせる。</p> <p>個人情報の意味についても、簡単に触れるようにする。</p>
整理	<p>○自分たちの取るべき態度について、全体で話し合う。</p> <p>○ワークシートに授業の感想を書き、本時の学習をまとめる。</p>	自分ならこんなホームページを作りたいという感想も引き出したい。